

1 開催日時

- 5月29日(金) 男子個人戦
- 5月30日(土) 女子個人戦・女子団体戦
- 5月31日(日) 男子団体戦

2 開催場所

日本武道館

3 概要

- 昭和45年に設立された国際剣道連盟(FIK)の主催により3年に一度開かれる国際大会
- 今大会は、世界56の国と地域から選手622人(登録人数)が出場
- 日本での開催は4回目

4 警察官の出場

- 男子: 7人(登録選手10人)
- 女子: 6人(登録選手10人)

5 開催結果

区分	優勝	第2位	第3位
男子団体戦	日本	韓国	アメリカ ----- ハンガリー
男子個人戦	あみしろ ただかつ 網代 忠勝 (兵庫県警)	たけのうち ゆうや 竹之内 佑也 (大学生)	にしむら ひでひさ 西村 英久 (熊本県警) ----- MAN UK JANG (韓国)
女子団体戦	日本	韓国	アメリカ ----- ブラジル
女子個人戦	まつもと みづき 松本 弥月 (神奈川県警)	YUN YUNG HU (韓国)	BO KYUNG WON (韓国) ----- たがみ ゆきこ 鷹見 由紀子 (大学教員)

○団体戦

- ・日本男子は3大会連続15回目の優勝
- ・日本女子は女子団体戦導入以降すべての大会において優勝

6 次回大会

平成30年、韓国仁川市において開催予定

公安委員会 説明資料No. 2	ファイル共有ソフトを利用した 児童ポルノ事犯に係る全国一斉 サイバーパトロールの実施について	平成27年6月11日 少 年 課
---------------------------	--	---------------------

昨年7月に施行された児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第79号。以下「改正法」という。）により新設された「自己の性的好奇心を満たす目的による児童ポルノ所持等」についての罰則が、本年7月15日から適用されるところ、このタイミングをとらえ、全国一斉にサイバーパトロールを実施するもの。

1 実施期間

平成27年6月15日から7月14日までの1か月間

2 体制

都道府県警察のサイバーパトロール要員

3 捜査員の育成

平成25年度からファイル共有ソフト利用事犯の捜査員を育成するため、全国から捜査員を集めて講習会を実施。本年度については、6月22日から7月10日までの間、より実践的な内容の講習会を実施。

(参考) **児童ポルノ事犯の検挙状況等について**

	21年	22年	23年	24年	25年	26年
送 致 件 数	935	1,342	1,455	1,596	1,644	1,828
ファイル共有 ソフト利用	54	156	368	519	507	577
送 致 人 員	650	926	1,016	1,268	1,252	1,380
被 害 児 童 数	405	614	600	531	646	746

※ 平成20年までは、ファイル共有ソフト利用事犯の検挙の統計はない。

※ 平成26年には、改正法の「盗撮製造」の送致件数29件を含む。

愛知県警察は、平成27年6月6日、愛知県刈谷市内の河川堤防上において、男子高校生に共同して暴行を加えたとして、6月7日、被疑者らを暴力行為等処罰に関する法律違反で通常逮捕した。

1 被疑者

- (1) 住居 愛知県刈谷市 高校1年生 甲男 16歳
- (2) 住居 愛知県刈谷市 会社員 乙男 15歳
- (3) 住居 愛知県刈谷市 中学3年生 丙男 14歳

2 被害者

住居 愛知県刈谷市

高校1年生 A男 15歳

3 事案の概要

被疑者らは、共同して、平成27年6月6日午後10時40分頃、愛知県刈谷市内の河川堤防上において、被害者に対し、代わる代わるその顔面を殴り、腹部等を足で蹴る暴行を加えたもの。

4 捜査の経過

- (1) 平成27年6月6日、目撃者からの110番通報により本件を認知。
- (2) 被害者は、暴行を受けた後、被疑者らから「川に入れ。」などと言われ川に入ったまま行方不明となっていたが、6月9日、現場から約350メートル離れた川の中で死亡しているのを発見。

平成27年6月6日、北海道砂川市地内の信号交差点において、普通乗用自動車と軽四貨物自動車が出会い頭に衝突、さらに、軽四貨物自動車から車外放出された高校生の男性に普通乗用自動車の後方から直進中の普通貨物自動車が衝突し、引きずったもの。

1 発生日時

平成27年6月6日（土）午後10時34分頃

2 発生場所

北海道砂川市西1条北22丁目1番先路上

3 被疑者

- (1) 住居 北海道空知郡^{そらちぐん}居住（普通乗用自動車運転者）
建設業 27歳
- (2) 住居 北海道空知郡^{そらちぐん}居住（普通貨物自動車運転者）
解体工 26歳

4 被害者

軽四貨物自動車に乗車していた5名のうち4名が死亡、1名が重体となったもの。被疑者(1)運転の普通乗用自動車に同乗していた2名も負傷したもの。

5 捜査の経緯

被疑者(2)を6月9日午後0時38分、道路交通法第72条第1項前段・後段（救護義務違反及び不申告）で通常逮捕した。

6 今後の捜査方針

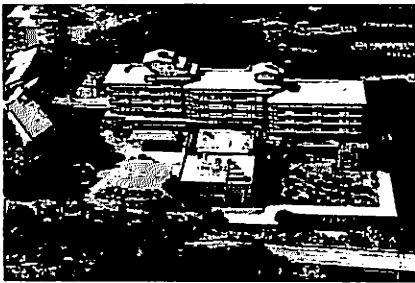

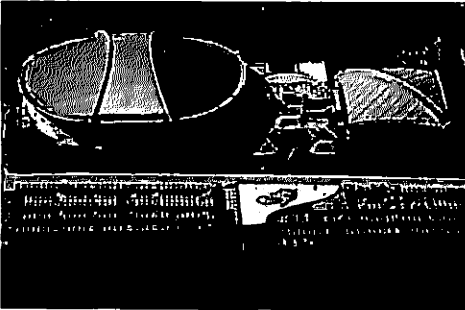
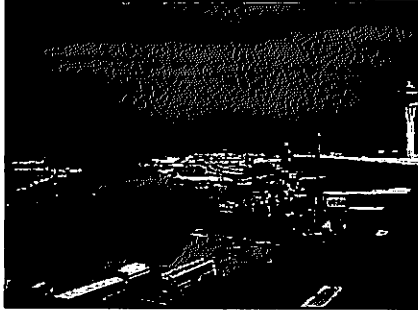
被疑者(1)について危険運転致死傷罪の適用を視野に捜査を推進
被疑者(2)について救護義務違反及び不申告の捜査を推進

1 開催地の決定

平成28年に我が国で開催される主要国首脳会議（以下「サミット」という。）については、三重県志摩市において開催される旨、発表

2 開催地について

三重県が外務省に提案した会議関係施設については次のとおり

会議場(志摩観光ホテルクラシック)	各国首脳宿舎(志摩観光ホテルベイスイートほか)
	
国際メテアセンター(三重県営サンアリーナ)	利用想定空港(愛知県:中部国際空港)
	

3 警察措置等**(1) 警察庁の体制**

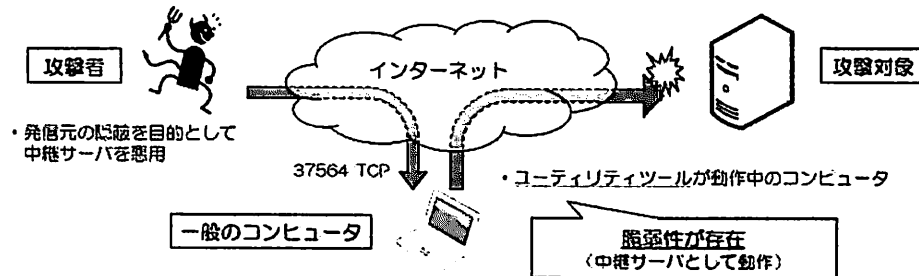
- サミット開催地決定を踏まえ、設置中であった「サミット警備連絡室」を警備課長を長とし、関係課理事官等を構成員とする「サミット警備準備室」に改組
- さらに12日（金）、庁内に次長を長とする「伊勢志摩サミット等警備対策委員会」を設置し、警備諸対策を推進

(2) 過去の警備態勢

- 北海道洞爺湖サミット
約2万1,000人（うち特別派遣部隊1万6,000人）
- 九州・沖縄サミット
約2万2,000人（うち特別派遣部隊2万500人）

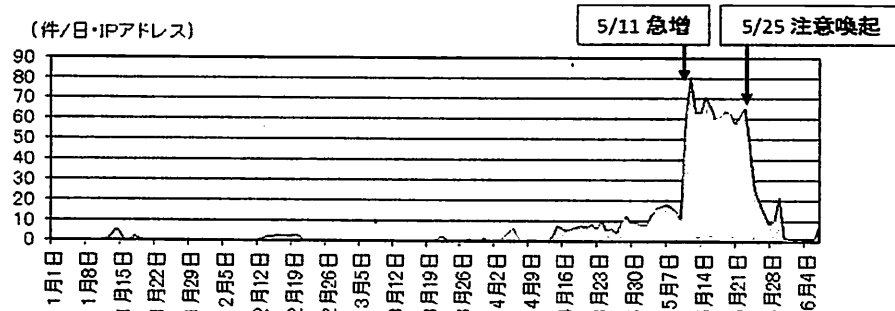
1 概要

平成27年5月11日にインターネット接続を中継する中継サーバ（プロキシサーバ）探索の急増を検知し、調査の結果、オンラインゲームのユーティリティツール（ゲーム利用を簡便化するツール）の脆弱性の探査行為であることが判明したことから、@policeでの注意喚起、JPCERTへの通知を実施。その結果、開発者による脆弱性の修正がなされ、当該脆弱性の悪用の抑止が図られた。



2 経緯

- プロキシサーバの探索の急増を観測、調査を開始（5月11日）



- オンラインゲームのユーティリティツールに、誰もが利用可能な中継サーバとして動作する脆弱性の存在を確認（5月23日）
- 当該脆弱性の悪用を企図した探査行為の可能性について、@policeに注意喚起を掲載、同日JPCERT※1に通知（5月25日）
- ツール開発者による当該脆弱性の修正を確認（5月26日）

※1 コンピュータセキュリティ情報を収集し、インシデント対応の支援、情報発信等を行う一般社団法人

3 悪用された場合の影響

- 中継サーバは、利用者のIPアドレスを匿名化するなどの特徴から、悪用される場合がある。脆弱性の存在する当該ユーティリティツールを動作させた一般のコンピュータが、意図せず中継サーバとして踏み台にされ、サイバー犯罪、サイバー攻撃等に悪用される危険性がある。
- 当該ユーティリティツールは、利用者が多いといわれており影響は大きいと考える。

4 反響

国内で多くの利用者が存在するオンラインゲームであることや、JVN※2に登録されたこともあり、多くのインターネットニュースで取り上げられた。

※2 Japan Vulnerability Note、JPCERTとIPAが共同で運営する脆弱性対策情報ポータルサイト